



## 2024年12月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月14日

上場会社名 株式会社 ユニカフェ  
コード番号 2597 URL <https://www.unicafe.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝谷 博司  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長 (氏名) 新述 孝祐  
半期報告書提出予定日 2024年8月14日  
配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-4416-8800

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年1月1日～2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	6,141	0.5	250	137.2	251	147.4	178	0.1
2023年12月期中間期	6,169	21.5	105	271.2	101	191.7	178	916.8

(注) 包括利益 2024年12月期中間期 180百万円 (0.7%) 2023年12月期中間期 179百万円 (558.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	13.32	
2023年12月期中間期	13.35	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	13,042	6,240	47.9
2023年12月期	13,919	6,161	44.3

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 6,240百万円 2023年12月期 6,161百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期				8.00	8.00
2024年12月期					
2024年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,990	3.0	360	6.6	360	5.7	260	41.3	19.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期中間期	13,869,200 株	2023年12月期	13,869,200 株
期末自己株式数	2024年12月期中間期	488,870 株	2023年12月期	494,720 株
期中平均株式数(中間期)	2024年12月期中間期	13,376,996 株	2023年12月期中間期	13,369,761 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見込み等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断した一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) キャッシュ・フローの状況 .....	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間 .....	6
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	9

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2024年1月1日～2024年6月30日)における我が国経済は、急速な円安進行、中国経済の先行き懸念や不安定な国際情勢を巡る影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

コーヒー業界におきましては、人流の回復やインバウンド需要の拡大により、消費は回復基調となつてはいるものの、円安傾向の長期化や原産国の天候不順に伴う減産予想等により、コーヒー生豆調達価格は依然として高値水準となつております。

このような状況下、当社グループは、顧客志向を原点とした高付加価値製品の提案及び最適な生産体制の追求に努めてまいりました。また、「Think Globally As a Roastery(コーヒー焙煎のプロとして、地球規模で考えよ)」というスローガンの基に、苗木寄贈プロジェクト「Seeding for the future～未来への種まき～」を広範に推進するなど、サステナビリティに関する施策を鋭意講じております。

以上の取組の結果、当中間連結会計期間の売上高は6,141百万円(前年同期比0.5%減)となりました。また、利益面では営業利益は250百万円(前年同期比137.2%増)、経常利益は251百万円(前年同期比147.4%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は178百万円(前年同期比0.1%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産の部

流動資産は、前連結会計年度末より814百万円減少し、7,456百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が497百万円、売掛金が445百万円、原材料及び貯蔵品が82百万円減少し、商品及び製品が125百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末より62百万円減少し、5,585百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産が47百万円、無形固定資産が10百万円、投資その他の資産が4百万円減少したことによります。

この結果、当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より877百万円減少し、13,042百万円となりました。

#### ② 負債の部

流動負債は、前連結会計年度末より561百万円減少し、5,118百万円となりました。その主な要因は、未払法人税等が19百万円、賞与引当金が29百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が617百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末より395百万円減少し、1,682百万円となりました。その主な要因は、長期借入金362百万円、退職給付に係る負債が31百万円減少したことによります。

この結果、当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末より956百万円減少し、6,801百万円となりました。

#### ③ 純資産の部

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末より79百万円増加し、6,240百万円となりました。この結果、当中間連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末より3.6ポイント上昇し、47.9%となりました。

### (3) キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ497百万円減少し、当中間連結会計期間末には3,510百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、138百万円(前中間連結会計期間に得られた資金は379百万円)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益が248百万円、減価償却費222百万円、売上債権の減少による収入442百万円、棚卸資産の増加による支出58百万円、仕入債務の減少による支出617百万円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、165百万円(前中間連結会計期間に使用した資金は265百万円)となりました。これは主に、投資計画に基づいた有形固定資産の取得による支出165百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、469百万円(前中間連結会計期間に使用した資金は469百万円)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出362百万円及び配当金の支払額106百万円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の通期連結業績予想につきましては、エネルギー価格及び原材料価格の先行きが引き続き不透明な状況であることから、2024年2月14日に公表いたしました予想に変更はございません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,007,446	3,510,364
受取手形	3,360	6,419
売掛金	3,083,981	2,638,416
商品及び製品	320,468	445,657
仕掛品	25,838	42,504
原材料及び貯蔵品	490,707	407,800
その他	339,680	405,508
貸倒引当金	△462	△454
流動資産合計	8,271,020	7,456,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,012,312	4,049,492
減価償却累計額	△2,504,808	△2,550,198
減損損失累計額	△2,202	△2,202
建物及び構築物(純額)	1,505,301	1,497,091
機械装置及び運搬具	5,916,125	5,960,747
減価償却累計額	△3,704,486	△3,825,293
減損損失累計額	△246	△244
機械装置及び運搬具(純額)	2,211,392	2,135,208
土地	1,639,318	1,639,318
リース資産	12,741	12,741
減価償却累計額	△6,583	△6,583
減損損失累計額	△6,158	△6,158
リース資産(純額)	—	—
建設仮勘定	1,563	32,840
その他	395,733	401,066
減価償却累計額	△299,471	△299,813
減損損失累計額	△42,989	△42,502
その他(純額)	53,271	58,750
有形固定資産合計	5,410,848	5,363,209
無形固定資産		
ソフトウェア	25,013	14,629
その他	823	823
無形固定資産合計	25,836	15,453
投資その他の資産		
投資有価証券	81,042	85,224
繰延税金資産	53,022	50,750
その他	79,577	72,748
貸倒引当金	△1,435	△1,435
投資その他の資産合計	212,208	207,287
固定資産合計	5,648,893	5,585,950
資産合計	13,919,914	13,042,166

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,357,074	3,739,835
短期借入金	725,000	725,000
未払金	354,335	354,866
未払法人税等	71,694	91,029
賞与引当金	55,288	84,459
その他	116,731	123,352
流動負債合計	5,680,125	5,118,543
固定負債		
長期借入金	1,831,250	1,468,750
役員退職慰労引当金	11,849	12,619
退職給付に係る負債	212,062	180,080
その他	22,750	21,250
固定負債合計	2,077,912	1,682,700
負債合計	7,758,037	6,801,243
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,518,243	2,520,982
資本剰余金	3,578,264	3,575,140
利益剰余金	548,449	619,663
自己株式	△483,392	△477,666
株主資本合計	6,161,565	6,238,120
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	311	2,802
その他の包括利益累計額合計	311	2,802
純資産合計	6,161,876	6,240,923
負債純資産合計	13,919,914	13,042,166

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
 (中間連結損益計算書)  
 (中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	6,169,538	6,141,166
売上原価	4,911,601	4,755,107
売上総利益	1,257,937	1,386,058
販売費及び一般管理費	1,152,120	1,135,081
営業利益	105,816	250,977
営業外収益		
受取利息	557	550
受取配当金	40	1,869
助成金収入	—	350
その他	8,591	6,011
営業外収益合計	9,188	8,781
営業外費用		
支払利息	10,966	8,488
その他	2,547	156
営業外費用合計	13,514	8,644
経常利益	101,490	251,113
特別利益		
投資有価証券売却益	110,400	—
固定資産売却益	316	—
特別利益合計	110,716	—
特別損失		
固定資産除却損	10,274	2,412
特別損失合計	10,274	2,412
税金等調整前中間純利益	201,932	248,700
法人税、住民税及び事業税	25,590	69,317
法人税等調整額	△2,083	1,173
法人税等合計	23,506	70,491
中間純利益	178,426	178,209
親会社株主に帰属する中間純利益	178,426	178,209



(中間連結包括利益計算書)  
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	178,426	178,209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,077	2,491
その他の包括利益合計	1,077	2,491
中間包括利益	179,503	180,700
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	179,503	180,700

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	201,932	248,700
減価償却費	197,883	222,662
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△36	△7
賞与引当金の増減額 (△は減少)	60,161	29,171
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	769	769
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△19,722	△31,981
投資有価証券売却損益 (△は益)	△110,400	—
受取利息及び受取配当金	△597	△2,419
支払利息	10,966	8,488
有形固定資産売却損益 (△は益)	△316	—
有形固定資産除却損	3,883	1,697
売上債権の増減額 (△は増加)	356,576	442,505
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△94,922	△58,948
仕入債務の増減額 (△は減少)	△83,488	△617,239
その他	△143,292	△54,003
小計	379,396	189,395
利息及び配当金の受取額	598	2,421
利息の支払額	△11,333	△8,841
法人税等の還付額	14,707	1,844
法人税等の支払額	△3,884	△46,807
営業活動によるキャッシュ・フロー	379,483	138,012
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△445,030	△165,902
有形固定資産の売却による収入	316	—
投資有価証券の取得による支出	△179	△179
投資有価証券の売却による収入	113,600	—
貸付けによる支出	△820	—
貸付金の回収による収入	256	369
その他	66,408	250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△265,448	△165,462
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△362,500	△362,500
自己株式の取得による支出	△190	△136
配当金の支払額	△106,927	△106,995
財務活動によるキャッシュ・フロー	△469,618	△469,632
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△355,583	△497,082
現金及び現金同等物の期首残高	3,856,882	4,007,446
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,501,299	3,510,364

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

**【セグメント情報】**

当社グループは、コーヒー関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用の算定については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

また、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。